

Photo Sketch

8/2

泡にまみれて大はしゃぎ
織部まつり「ときめも2026」



夏の風物詩「織部まつり」が開催されました。夜の花火大会はあいにくの雨で中止となりましたが、日中は土岐青年会議所主催の「ときめも2026」が行われ、約1,000人の親子連れでにぎわいました。降り注ぐ日差しの中、マシンから泡が吹き出す体験ブースでは、子どもたちが全身泡まみれになって大はしゃぎ。弾けるような笑顔で夏の日を楽しみました。

8/7

本の魅力を伝えるポップ作りに挑戦
子ども司書講座



図書館や司書の楽しさを知ってもらおうと、読書っこクラブ「子ども司書講座」(全4回)が開催されました。小学生5人が参加し、最終日には自分の選んだ本のポップを思い思いに制作しました。「細かいところも丁寧に作りたい」「文字にこだわりたい」「2回目の講座で習った製本を応用して作りたい」と話し、キラキラした目で楽しそうに取り組んでいました。

8/7

やきものの新たな発展を求めて
現代茶陶展



第18回現代茶陶展がセラトピア土岐で開催され、入賞・入選作品60点が展示されました。「釉はじき 珊瑚華 平水指」で、最高賞のTOKI織部大賞を受賞した野原美恵さん(京都府)は、展示の開催に先立ち行われた開会式で、「賞をいただけてうれしい。1年半かけて探し出した、釉はじきの技法を使った作品を今後も作っていきたい」と話しました。

8/15

平和な未来へ、自分にできる一歩を
土岐市平和祈念式典



平和への想いを未来へつなぐため、平和祈念式典が開催されました。式典では、土岐紅陵高等学校2年生の片野美空さんが平和の誓いを述べました。ウクライナ情勢を通じ、当たり前の日々の尊さに気づいた片野さん。相手を思いやる身近な行動や世界への関心が平和な未来につながると学び、自分にできることを一つ一つ実践すると誓いました。